

令和 7 年度 水のカムイ観光圏協議会 通常総会



令和 7 年 6 月 2 6 日（木） 1 5 時 3 0 分から
摩周湖農業協同組合 3 階 大集会室

総会次第

1. 開 会

2. 開会挨拶

3. 議事録署名人の選任

4. 議 事

(1) 報 告

報告第1号 令和6年度事業実績報告について

報告第2号 令和6年度決算報告について

報告第3号 令和6年度会計監査報告について

報告第4号 観光圏整備事業の成果について

(2) 議 案

議案第1号 令和7年度事業計画（案）について

議案第2号 令和7年度収支予算（案）について

5. その他

6. 閉会挨拶

7. 閉 会



令和 6 年度事業実績報告について

1. 会議の開催

(1) 総会

書面開催 令和 6 年 8 月 2 日（金） ※決議日

(2) 幹事会

通常開催 令和 6 年 7 月 2 4 日（水）

(3) 臨時総会

通常開催 令和 7 年 2 月 1 0 日（月）



2. 令和6年度事業実績報告

I D	1-1
事業名称	滞在コンテンツ造成事業
決算額	305,514円
<p>当圏域内の広域的な滞在促進に資するコンテンツの磨き上げとアドベンチャートラベル(AT)の推進に取り組むため、ブランドコンセプト「水のカムイと出会える旅へ」を体感できる滞在コンテンツを造成に向けた取り組みを行った。</p> <p>1. 全国観光圏推進協議会 第4回観光地域づくりマネージャーステップアップ研修が当観光圏にて行われ、観光圏アドバイザーの清水 哲夫 氏ほか、研修に参加した各観光圏（ニセコ・富良野美瑛・雪国）スタッフおよび観光庁職員対象とした視察モニターツアーを実施、当圏域のエリアにおけるコンテンツ造成の課題提起をいただいた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>2. 当圏域におけるコンテンツ造成の一環として、弟子屈町川湯温泉地区のコンテンツ「川湯温泉川ウォーク体験」を事務局および観光地域づくりマネージャーにて体験の上、コンテンツの磨き上げのための議論を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
<p style="text-align: right;">決算額 305,514円</p>	

I D	2-1
事業名称	移動の利便性の向上（アクセス整備）
決算額	600,000円

当圏域内の周遊を促進するため、阿寒湖エリアと摩周エリア間の交通アクセスの活性化、利便性向上を目的とした取組を行った。

阿寒バス㈱による「釧路知床号」「知床釧路号」の定期観光バスについて、運行区間のうち阿寒湖及び道の駅摩周温泉の乗降部分を当圏域におけるネットワークバスとみなし、下記運行期間において連携して広告プロモーション等を行った。

また、冬期間においては、摩周エリアにて実施される摩周・屈斜路周遊バス乗り放題きっぷ「弟子屈えこパスポート」と連携し、冬季の当圏域を満喫するための二次交通を網羅的に紹介した。

1. 事業概要

上記バスの運行に際し、上記バス及びパスポートに関する特集ページを制作し、観光圏ホームページ「Untouched HOKKAIDO」内に記事掲載し、当該ページから上記バス及びパスポートのホームページにリンクさせることでそれぞれの取組の周知を図った。



2. 運行・乗車実績

(1) 夏期

- ①料 金 阿寒湖温泉～道の駅摩周温泉間 片道 大人 1,500 円
- ②運行期間 釧路知床号 7 月 20 日～10 月 19 日 知床釧路号 7 月 21 日～10 月 20 日
- ③乗車実績

釧路知床号

乗車箇所	乗車数	下車数
		道の駅 摩周温泉
釧路	367人	0人
阿寒湖	320人	17人
道の駅 摩周温泉	32人	-

知床釧路号

乗車箇所	乗車数	下車数			
		摩周駅	道の駅 摩周温泉	阿寒湖	釧路空港・釧路市
ウトロ～ 中標津空港間	402人	12人	18人	97人	195人
摩周駅	17人	-	0人	15人	2人
道の駅 摩周温泉	3人	-	-	1人	2人

② 海外向け SNS による情報発信

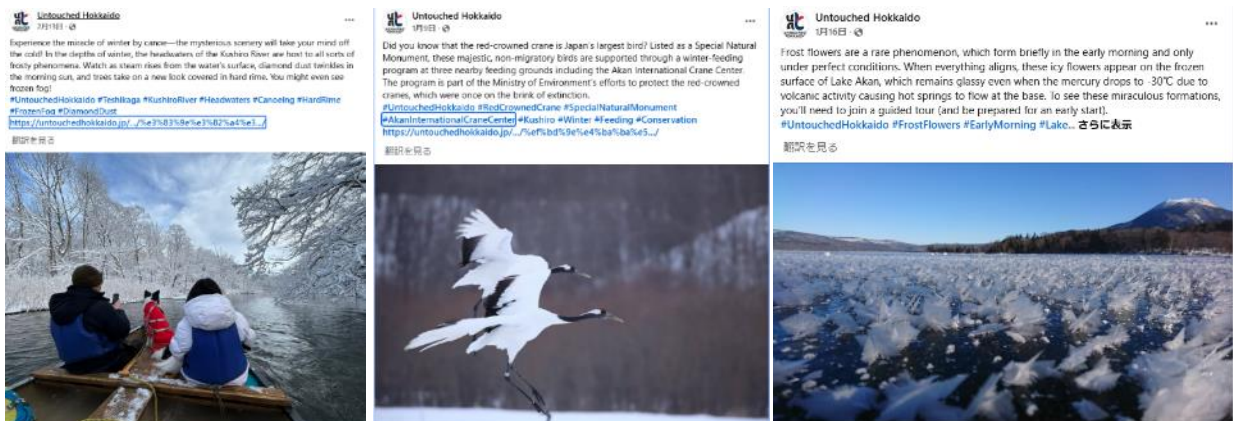
(1) 記事制作（翻訳含む） 110,000 円

(2) SNS 投稿（Facebook 12 月～2 月 釧路地区 3 回、阿寒地区 3 回、摩周地区 3 回、観光圏全体 1 回、計 10 回） 73,150 円

(3) 記事投稿／リーチ数（投稿閲覧者数）： 697 回

エンゲージメント数（クリックやいいね等の総数）： 27 回

エンゲージメント率（エンゲージメント数／リーチ数）： 0.04%



決算額 183,150 円

③ JNTO 賛助会員への登録

観光庁の方針において、海外プロモーションは JNTO を通じた情報発信が推奨されているため、よりレベルの高い情報発信に向け賛助会員に登録した。

決算額 300,000 円

I D	3-2
事業名称	観光圏ホームページ維持管理
決算額	1,977,837 円
当観光圏ポータルサイトや無料 Wi-Fi などの情報インフラを外国人目線に立って改善し、情報発信を行うほか、関連する通信環境の維持・保守・管理を行う。	
① 観光圏 HP「Untouched Hokkaido」維持管理等（TOP ページ年 2 回差替え含む）	
決算額 346,749 円	
② 観光圏 HP「Untouched HOKKAIDO」上記維持管理範囲を超える修正対応費用	
決算額 0 円	

③ 観光圏 HP「Untouched HOKKAIDO」予約システム保守改修等

決算額 188,100円

④ 観光圏 Wi-Fi 通信料等

決算額 796,188円

⑤ 観光圏 Wi-Fi 整備等（保守）

訪日外国人観光客等の利便性向上を目的に下記の主要箇所にてフリーWi-Fiを整備

【釧路エリア】釧路駅前、北大通、MOO、幣舞橋、港文館、観光国際交流センター、

釧路市丹頂鶴自然公園、釧路湿原展望台 等

【阿寒エリア】道の駅阿寒丹頂の里、阿寒湖アイヌコタン、阿寒湖まりむ館、

阿寒湖遊覧船乗り場 等

【弟子屈エリア】 摩周駅、屈斜路湖砂湯、屈斜路湖コタン 等

決算額 646,800円



水のカムイ観光圏 HP

Untouched Hokkaido



I D	4 - 1
事業名称	全国観光圏マーケティング調査
決算額	1, 7 8 6, 9 6 0 円
<p>各種調査を通じて、目標値の達成状況を把握するとともに調査結果を分析し、事業の評価・改善に繋げる。来訪者調査は当圏域来訪者（外国人含む）に対しアンケート調査を実施した。</p> <p>1. アンケート調査</p> <p>(1) 期 間 夏期：8月2日(金)～9月22日(日) 冬期：1月10日(金)～2月2日(日)</p> <p>(2) 箇 所 釧路エリア：フィッシャーマンズワーフ M00、釧路市湿原展望台（夏のみ） 阿寒エリア：阿寒湖まりむ館 摩周エリア：道の駅摩周温泉</p> <p>(3) 方 法 期間中の週末（金～日）に2か所／日、上記箇所において対面調査を実施。</p> <p>(4) 回答票数 夏期：716票（日本人 649票、外国人 67票） 冬期：204票（日本人 131票、外国人 73票） 通期：920票（日本人 780票、外国人 140票） ※集約分析結果は「2024 年度整備計画目標値と成果」を参照。</p> <p>① 全国共通来訪者調査業務（レポート費含む）</p> <p style="text-align: right;">決算額 740, 000 円</p> <p>② KPI 数値を釧路・阿寒・摩周の各エリアで算出するための上記カスタマイズ費用</p> <p style="text-align: right;">決算額 36, 300 円</p> <p>③ 対面調査業務委託</p> <p style="text-align: right;">決算額 900, 000 円</p> <p>⑤ 調査用ノベルティ費用、備品代</p> <p style="text-align: right;">決算額 110, 660 円</p>	

I D	4 - 2
事業名称	住民が一体となった観光地域づくりの推進事業
決算額	30,000円

セミナーを介して、観光地域づくりに取り組む意義、その状況等を広く発信し、地域への理解を深めるとともに、特に次代を担う人材に対して当地域の愛着を高めるなどの人材育成を目的とした取組みを行った。

[概要]

全体テーマ：阿寒摩周国立公園 90 周年～国立公園誕生秘話

講師：塩 博文（クスリ凸凹旅行舎）

日時：令和7年2月26日（水）

会場：釧路市観光国際交流センター

参加者：41人

内容：

阿寒摩周国立公園が2024年12月4日に国立公園の指定から90周年を迎え、昨年10月には阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトの一環として、「北海道東トレイル」が開通した情勢を踏まえ、釧路湿原国立公園と知床国立公園を繋ぐ自然の道の中間に位置し、北海道の国立公園において一番古い歴史を持つ阿寒摩周国立公園について講演いただいた。

水のカムイ観光圏セミナー
阿寒摩周国立公園 90 周年
～国立公園誕生秘話～

阿寒摩周国立公園が2024年12月4日に国立公園の指定から90周年を迎え、昨年10月には阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトの一環として、「北海道東トレイル」が開通しました。釧路湿原国立公園と知床国立公園を繋ぐ自然の道の中間に位置し、北海道の国立公園において一番古い歴史を持つ阿寒摩周国立公園について、クスリ凸凹旅行舎 塩 博文 氏を講師に迎え、講演いただきます。

●講師 クスリ凸凹旅行舎 塩 博文 氏

●会場 釧路市観光国際交流センター 2 階 視聴覚室 <釧路市幸町 3 - 3>

●日程 令和7年2月26日(水)

●時間 13:30開場 14:00開講 15:30終了

●募集人員 40名様

●主催 水のカムイ観光圏協議会

●参加費 無 料

講 師 PROFILE



クスリ凸凹旅行舎 塩 博文（しお ひろふみ）

1954 年（S29）生。1973 年（S48）釧路市役所に就職。経済部署を中心に、水産・港湾・道路分野を経て観光行政に関わる。2009 年（H21）から阿寒湖温泉に単身赴任。2014 年（H26）退職まで阿寒湖温泉で暮らす。同年 5 月より生活拠点を釧路市に戻し、自然ガイドと地域出版のクスリ凸凹旅行舎を起業。東北海道の 3 つの国立公園（知床、阿寒、釧路湿原）を生活拠点にした経歴を活かし、その魅力を伝える自然ガイドとして道東を拠点に活動。古希を迎え 2024 年（R6）からは地域出版に重点をおいた活動をおこなう。

【資格所属等】

- ・北海道マスタースタイル認定第 65 号
- ・ISBN 出版者記号(978-4)-9909440
- ・NPO 法人釧路湿原やちの会 理事
- ・阿寒クワックトレイル研究会 会員
- ・野付エコネットワーク 会員
- ・一般社団法人 前田一歩園財団 評議員

【おもな著作・出版物】

- 『旅する阿寒』（塩博文著 2017）『語り継ぐ～釧路の松浦武四郎』（編集監修：秀和人文科学研究所、クスリ凸凹旅行舎 2022）
- 『松浦武四郎と行く～新・道東紀行』（塩博文著 2023）『道東自然ごよみ 2023』（塩博文著 2022）『復刻 阿寒国立公園の三恩人+プラス』（穂市佐改著、編著：佐藤有紹、松橋秀和、塩博文 2024）ほか。



決算額 30,000円

I D	4 - 3
事業名称	全国観光圏推進協議会協力事業（費用負担）
決算額	4 7 1, 4 3 1 円
<p>全国観光圏推進協議会と協力し、人材育成・情報発信（Undiscovered Japan＝UDJ）活動を行う。</p> <p>事業費は全国 12 観光圏が共同で行う事業の分担金と これに伴う旅費等を加えたもの。</p> <p>① 全国観光圏推進協議会共通情報発信：UDJ WEB サイト、Facebook</p> <p style="text-align: right;">決算額 6 9, 3 0 0 円</p> <p>② (a) VJTM 出展</p> <p style="text-align: right;">決算額 0 円</p> <p>(b) VJTM 参加旅費</p> <p style="text-align: right;">決算額 0 円</p> <p>③ (a) 全国観光圏推進協議会人材育成研修等開催</p> <p style="text-align: right;">決算額（補助対象） 8 4, 3 8 1 円</p> <p>令和 6 年度「地方での滞在促進のための地域周遊観光促進事業」</p> <p>(b) 人材育成研修等参加旅費 （リアル開催 推進協議会参加旅費+新 MGR 育成短期研修参加旅費）</p> <p style="text-align: right;">決算額（一部補助対象） 2 7 1, 5 0 0 円</p> <p>令和 6 年度「地方での滞在促進のための地域周遊観光促進事業」</p> <p>④ マネージャーステップアップ研修経費（年 4 回分を 12 観光圏で分担）</p> <p style="text-align: right;">決算額 4 6, 2 5 0 円</p>	

I D	—
事業名称	事務局費
決算額	1, 4 0 3, 4 8 3 円
<p>協議会の認定観光圏整備事業者である釧路観光コンベンション協会が実施する事業の国への補助申請等に係る事務作業経費等。</p> <p>▶ 事務局員費、消耗品費、会議費、送料、手数料、旅費、諸経費</p> <p style="text-align: right;">決算額 1, 4 0 3, 4 8 3 円</p>	

報告第2号ー1

水のカムイ観光圏協議会 令和6年度収支決算

令和7年3月31日現在

(収入)

(単位:円)

科 目	令和6年度 予算	令和6年度 決算	増 減 (決算－予算)	内容等
補助金	127,367	57,633	△ 69,734	観光庁補助金（定率） 172,901円 × 1/3
負担金	8,224,000	8,579,800	355,800	釧路市負担金 5,228,000 円 釧路市負担金（Wi-Fi保守負担金） 314,800 円 弟子屈町負担金 746,000 円 弟子屈町負担金（Wi-Fi保守負担金） 41,000 円 基礎事業団体負担金（7団体） 350,000 円 観光団体負担金 1,900,000 円
繰越金	1,160,999	1,160,999	0	前年度繰越金
雑収入	634	2,822	2,188	預金利息等
合 計	9,513,000	9,801,254	288,254	

(支出)

科 目	令和6年度 予算	令和6年度 決算	増 減 (決算－予算)	内容等
補助対象事業費	382,100	172,901	△ 209,199	内訳は支出明細案参照
補助対象外事業費	7,722,300	7,021,991	△ 700,309	内訳は支出明細案参照
事務費	1,320,000	1,403,483	83,483	消耗品費、旅費等
予備費	88,600	0	△ 88,600	
合 計	9,513,000	8,598,375	△ 914,625	

収入予算 （ 9,801,254 円 ） - 支出予算 （ 8,598,375 円 ） = 差引金額 （ 1,202,879 円 ）

報告第2号-2

水のカムイ観光圏協議会 令和6年度支出決算明細

(支出)

(単位:円)

テーマ	I D	実施事項	事業内容	令和6年度	令和6年度 決算			増減					
				予算額	項 目	補助率	決算額	(R6-R5)					
1. 観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業	1-1	滞在コンテンツ造成事業	当圏域内の広域的な滞在促進に資するコンテンツの磨き上げを行うとともに、アドベンチャートラベル（AT）の推進に取り組むため、～。	400,000	小 計		305,514	△ 94,486					
				400,000	AT向け動画作成（冬季版） AT向けコンテンツ造成		0 305,514						
2. 移動の利便性の向上に関する事業	2-1	移動の利便性の向上（アクセス整備）	当圏域内の周遊を促進するため、阿寒湖～摩周エリア（道の駅摩周温泉、JR摩周駅、川湯温泉等）間のバス運行におけるプロモーション等を実施する。	800,000	小 計		600,000						
				800,000	阿寒バス（釧路知床号等）プロモーション等支援		600,000						
3. 情報提供の充実強化に関する事業	3-1	プロモーション事業	アフターコロナを見据え、欧米豪他をターゲットとし、JNTOを最大限活用したプロモーションを実施する。	2,100,000	小 計		2,023,150	△ 76,850					
				1,600,000	JNTO記事掲載 海外向け情報発信 （記事制作、SNS投稿、広告は無し） JNTO年会費 JNTO動画広告メニュー		1,540,000 183,150 300,000 0						
				200,000									
				300,000									
	3-2	観光圏ホームページ維持管理	当観光圏ポータルサイトや無料Wi-Fiなどの情報インフラを外国人目線に立てて改善し、情報発信を行うほか、関連する通信環境の維持・保守・管理を行う。	1,912,000	小 計		1,977,837	65,837					
				330,000 250,000 900,000 100,000 332,000	Untouched HOKKAIDO維持管理等 ポータルサイト予約システム保守 Wi-Fi通信料等 Untouched HOKKAIDO 修正箇所対応 釧路市Wi-Fi整備		346,749 188,100 796,188 0 646,800						
4. その他観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業	4-1	全国観光圏マーケティング調査	当圏域への来訪者（外国人含む）に対するアンケート調査を実施し、目標値の達成状況を把握するとともに各種調査結果を分析することで、当圏域の評価・改善に向けた取組に繋げる。	1,771,300	小 計		1,786,960	15,660					
				735,000	全国共通来訪者調査業務（レポート費含む） 上記レポートカスタマイズ（3エリア） 対面調査費用 対面調査ノベルティ、備品代		740,000 36,300 900,000 110,660						
				36,300									
				900,000									
	4-2	住民が一体となった観光地域づくりの推進事業	セミナーを介して、観光地域づくりに取り組む意義、その状況等を広く発信し、地域への理解を深めるとともに、特に次代を担う人材に対して当地域の愛着を高めるなどの人材育成を目的とした取組を行う。	150,000	小 計		30,000	△ 120,000					
				50,000 100,000	謝金 交通費ほか		30,000 0						
	-	全国観光圏推進協議会協力事業	全国観光圏推進協議会と協力し、人材育成・情報発信（Undiscovered Japan＝UDJ）活動に取り組む、ツーリズムEXPOへの出展協力を行う。	971,100	小 計		471,431	△ 499,669					
				69,300	全国観光圏共通情報発信		69,300						
				27,700	VJTM出展		0						
				90,000	VJTM参加旅費（1名分） シンポジウム参加旅費		0 0						
				95,000	全国観光圏協議会人材育成研修等	定率（1/3）	84,381						
				287,100	人材育成研修等参加旅費（3名分）	定率（1/3）	88,520						
				345,000	マネージャー育成旅費（2名分） MGRステップアップ研修経費		182,980 46,250						
	-	A T 推進事業	水のカムイ観光圏としてATの推進を図るため、これまでの取り組みを基盤とし、ATWS2023北海道への参加や、海外ATバイヤー等のAT関係者を対象とした招請事業を実施する。	0	小 計		0	0					
				0	「ATWS2022」スイス出展事業 海外ATバイヤー等招請事業 AT商品販路開拓事業 「ATWS2023北海道」人材育成研修事業 ATアドバイス・コーディネート事業		0 0 0 0 0						
				事業費合計			8,104,400		事業費合計		7,194,892	△ 909,508	
				5.事務費	-	事務局費	事務局員費		630,000	小 計		630,000	0
									630,000	事務局員		630,000	
							消耗品費		390,000	小 計		390,000	0
									390,000	消耗品等		390,000	
会議費	50,000	小 計					79,420	29,420					
	50,000	会場借上等					79,420						
送料	40,000	小 計					43,618	3,618					
	40,000	送料等					43,618						
手数料	35,000	小 計					19,085	△ 15,915					
	35,000	振込手数料					19,085						
旅費	140,000	小 計					214,040	74,040					
	140,000	旅費					214,040						
備品購入費	0	小 計					0	0					
諸経費	35,000	小 計		27,320	△ 7,680								
	35,000	契約等印紙及び資金借入等利息 Zoom更新費		2,350 24,970									
事務費合計				1,320,000	事務費合計		1,403,483	83,483					
予備費				88,600	予備費		0	△ 88,600					
総合計				9,513,000	総合計		8,598,375	△ 914,625					

監 査 報 告

令和6年度水のカムイ観光圏整備事業に関する業務及び帳票書類、預金通帳等を監査した
結果、その処理が適正であったことを認めます。

令和7年6月 18日

監 事

弟子屈町商工会 会長 竹 森 英 彦



監 事

日本航空株式会社釧路支店 支店長 岩 崎 景 生



報告第4号

水のカムイ観光圏 第2期整備計画における目標値及び成果

		第1期					第2期										第3期
旅行消費額		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	実績	実績	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値
全体	円/人	44,628円	37,011円	37,791円	35,120円	32,601円	37,430円	29,154円	37,617円	39,883円	37,805円	47,229円	37,994円	54,026円	37,994円	49,789円	57,000円
日本人		43,300円	30,489円	25,942円	26,752円	28,826円	31,062円	29,154円	31,217円	39,883円	31,373円	47,229円	31,530円	54,026円	31,530円	49,789円	54,000円
外国人		56,651円	72,526円	68,196円	58,155円	45,245円	50,000円	72,857円	50,250円	31,000円	50,501円	60,057円	50,754円	72,065円	51,008円	66,655円	72,000円

※外国語票：8票 ※外国語票：35票 ※外国語票：73票 ※外国語票：81票

		第1期					第2期										第3期
延べ宿泊数		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	実績	実績	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値
全体	泊	1,616,876人	1,667,594人	1,750,826人	1,744,509人	1,687,979人	1,703,426人	763,533人	1,711,943人	864,938人	1,720,503人	1,395,204人	1,729,105人	1,424,921人	1,729,105人	1,493,129人	1,519,627人
日本人		1,458,495人	1,515,223人	1,569,449人	1,559,293人	1,522,158人	1,409,368人	761,971人	1,417,885人	862,985人	1,426,445人	1,349,386人	1,435,047人	1,286,640人	1,435,047人	1,324,623人	1,364,306人
外国人		158,381人	152,371人	181,377人	185,216人	165,821人	294,058人	1,562人	294,058人	1,953人	294,058人	45,818人	294,058人	138,281人	294,058人	168,506人	155,321人

		第1期					第2期										第3期
来訪者満足度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	実績	実績	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値
全体	大変満足 %	22.5	14.1	19.9	20.5	25.7	20.5	17.9	20.6	18.3	20.7	20.2	20.8	23.7	20.9	23.5	26.0
日本人		22.3	12.8	17.9	14.1	18.8	17.2	17.9	17.3	18.3	17.4	20.2	17.5	23.7	17.5	23.5	24.0
外国人		24.2	20.2	23.8	34.7	43.6	22.0	36.4	22.1	38.1	22.2	34.6	22.3	35.3	22.4	35.0	36.0

※外国語票：21票 ※外国語票：55票 ※外国語票：116票 ※外国語票：140票

		第1期					第2期										第3期
リピーター率		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
		実績	実績	実績	実績	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値
全体	%	56.8	51.1	47.3	49.7	48.2	50.6	71.4	50.9	65.7	51.1	61.0	51.4	59.4	51.6	59.4	55.0
日本人		65.7	57.0	60.8	63.2	58.7	61.1	71.4	61.4	65.7	61.7	61.0	62.0	59.4	62.3	59.4	60.0
外国人		7.7	24.8	20.4	19.7	21.0	22.0	27.3	22.1	23.8	22.2	18.2	22.3	19.8	22.4	25.7	20.0

※外国語票：21票 ※外国語票：55票 ※外国語票：116票 ※外国語票：140票

※ 令和2～5年度の「旅行消費額」「来訪者満足度」「リピーター率」については、外国語票数が少ないことからこれを参考値として取り扱い、全体値には反映せず、日本人の値を全体の値として使用している。

議案第 1 号



令和 7 年度事業計画（案）

I D	1 - 1
事業名称	滞在コンテンツ造成事業
予算額	400,000円
<p>当圏域内の広域的な滞在促進に資するコンテンツの磨き上げとアドベンチャートラベル（AT）の推進に取り組むため、ブランドコンセプト「水のカムイと出会える旅へ」を体感できる滞在コンテンツを造成する。</p> <p style="text-align: right;">事業予算 400,000円</p>	

I D	2 - 1
事業名称	移動の利便性の向上（アクセス整備）
予算額	700,000円
<p>当圏域内の周遊を促進し、阿寒湖エリアと摩周エリア間の交通アクセスの活性化、利便性向上を目的とした取組みを行うため、阿寒バス(株)により運行予定であるガイド付き観光バス「釧路知床号」「知床釧路号」について、運行区間のうち阿寒湖及び道の駅摩周温泉の乗降部分を当圏域におけるネットワークバスとみなし、下記運行期間において連携して広告プロモーション等を行う。</p> <p>夏期： 7月中旬～10月中旬 運行予定</p> <p>冬期： 2月上旬～3月上旬 運行予定</p> <p style="text-align: right;">事業予算 700,000円</p>	

I D	3-1
事業名称	プロモーション事業
予算額	2,080,000円
<p>インバウンド再開並びにアドベンチャートラベルを意識したプロモーションを実施する。</p> <p>① モンベルフレンドフェア（横浜）に出展 釧路市と包括連携協定を結ぶ、アウトドアブランド「株式会社モンベル」が主催する、モンベルの顧客会員向けイベント「モンベルフレンドフェア」に出展し、当観光圏の観光PRを実施する。</p> <p style="text-align: right;">事業予算 580,000円</p> <p>② プロモーションツールの作成 ブランドコンセプト、観光素材など当観光圏をPRするようなパンフレット等、プロモーションツールを作成する。</p> <p style="text-align: right;">事業予算 400,000円</p> <p>③ 海外向け SNS による情報発信 (1) 記事制作 (2) SNS 投稿 10 回 (3) SNS 広告</p> <p style="text-align: right;">事業予算 800,000円</p> <p>④ JNTO 賛助会員への登録 観光庁の方針において、海外プロモーションは JNTO を通じた情報発信が推奨されているため、よりレベルの高い情報発信に向け賛助会員に登録。</p> <p style="text-align: right;">事業予算 300,000円</p>	

I D	3-2
事業名称	観光圏ホームページ維持管理
予算額	5, 544, 431円
<p>当観光圏ポータルサイトや無料 Wi-Fi などの情報インフラを外国人目線に立って改善し、情報発信を行うほか、関連する通信環境の維持・保守・管理を行う。</p>	
① 観光圏 HP「Untouched Hokkaido」維持管理等（TOP ページ年 2 回差替え含む）	
	事業予算 330, 000円
② 観光圏 HP「Untouched HOKKAIDO」上記維持管理範囲を超える修正対応費用	
	事業予算 100, 000円
③ 観光圏 HP「Untouched HOKKAIDO」予約システム保守改修等	
	事業予算 250, 000円
④ Wi-Fi 通信料等（電気・回線使用料分）	
	事業予算 1, 991, 920円
⑤ Wi-Fi 整備等（保守）	
	事業予算 646, 800円
⑥ 日専連ビル解体アンテナ移設費	
	事業予算 1, 059, 161円
⑦ 水野ビル解体アンテナ移設費	
	事業予算 1, 166, 550円

I D	4-1
事業名称	全国観光圏マーケティング調査
予算額	1,859,000円
<p>各種調査を通じて、目標値の達成状況を把握するとともに調査結果を分析し、事業の評価・改善に繋げる。来訪者調査については、当圏域来訪者（外国人含む）に対するアンケート調査を実施する。</p> <p>[期間（予定）] 夏期：8月～9月 冬期：1月</p> <p>[箇所（予定）] 釧路エリア：フィッシャーマンズワーフ M00、釧路市湿原展望台（夏のみ） 阿寒エリア：阿寒湖まりむ館 摩周エリア：道の駅摩周温泉</p> <p>① 全国共通来訪者調査業務（レポート費含む）</p> <p style="text-align: right;">事業予算 735,000円</p> <p>② KPI 数値を釧路・阿寒・摩周の各エリアで算出するための上記カスタマイズ費用</p> <p style="text-align: right;">事業予算 50,000円</p> <p>③ 対面調査業務委託</p> <p style="text-align: right;">事業予算 900,000円</p> <p>④ 調査用ノベルティ費用、備品代</p> <p style="text-align: right;">事業予算 110,000円</p> <p>⑤ 調査用タブレット機器</p> <p style="text-align: right;">事業予算 64,000円</p>	

I D	4-2
事業名称	住民が一体となった観光地域づくりの推進事業
予算額	150,000円
<p>セミナーを介して、観光地域づくりに取り組む意義、その状況等を広く発信し、地域への理解を深めるとともに、特に次代を担う人材に対して当地域の愛着を高めるなどの人材育成を目的とした取組みを行う。</p> <p style="text-align: right;">事業予算 150,000円</p>	

I D	4-3
事業名称	全国観光圏推進協議会協力事業（費用負担）
予算額	1,098,770円
<p>全国観光圏推進協議会と協力し、人材育成・情報発信（Undiscovered Japan＝UDJ）活動を行う。</p> <p>事業費は全国11観光圏が共同で行う事業の分担金とこれに伴う旅費等を加えたもの。</p> <p>① 全国観光圏推進協議会共通情報発信：UDJ WEB サイト、facebook</p> <p style="text-align: right;">事業予算 69,300円</p> <p>② (a) 全国観光圏推進協議会人材育成研修等開催</p> <p style="text-align: right;">事業予算（補助対象） 85,000円</p> <p style="text-align: center;">令和7年度「地方での滞在促進のための地域周遊観光促進事業」</p> <p>(b) 人材育成研修等参加旅費 （リアル開催 推進協議会参加旅費+新 MGR 育成短期研修参加旅費）</p> <p style="text-align: right;">事業予算（一部補助対象） 607,470円</p> <p style="text-align: center;">令和7年度「地方での滞在促進のための地域周遊観光促進事業」</p> <p>③ マネージャーステップアップ研修経費（年4回分を11観光圏で分担として想定）</p> <p style="text-align: right;">事業予算 57,000円</p> <p>④ マネージャーステップアップ研修参加経費（富良野・美瑛観光圏）</p> <p style="text-align: right;">事業予算 280,000円</p>	

I D	—
事業名称	事務局費
予算額	1,320,000円
<p>協議会の認定観光圏整備事業者である釧路観光コンベンション協会が実施する事業の国への補助申請等に係る事務作業経費等。</p> <p>▶ 事務局員費、消耗品費、会議費、送料、手数料、旅費、諸経費</p> <p style="text-align: right;">事業予算 1,320,000円</p>	

議案第2号ー1

水のカムイ観光圏協議会 令和7年度収支予算（案）

（収入）

（単位：円）

科 目	令和6年度 予算	令和7年度 予算案	増 減 (R7－R6)	内容等
補助金	127,367	115,823	△ 11,544	観光庁補助金（定率） 347,470円 × 1/3
負担金	8,224,000	11,897,431	3,673,431	釧路市負担金 5,228,000 円 釧路市負担金（Wi-Fi保守費用分） 314,800 円 釧路市負担金（Wi-Fi電気・回線使用料分） 1,091,920 円 弟子屈町負担金 746,000 円 弟子屈町負担金（Wi-Fi保守費用分） 41,000 円 基礎事業団体負担金（7団体） 350,000 円 観光団体負担金 1,900,000 円 日専連ビル解体アンテナ移設費 1,059,161 円 水野ビル解体アンテナ移設費 1,166,550 円
繰越金	1,160,999	1,202,879	41,880	前年度繰越金
雑収入	634	1,867	1,233	預金利息等
合 計	9,513,000	13,218,000	3,705,000	

（支出）

科 目	令和6年度 予算	令和7年度 予算案	増 減 (R7－R6)	内容等
補助対象事業費	382,100	347,470	△ 34,630	内訳は支出明細案参照
補助対象外事業費	7,722,300	11,484,731	3,762,431	内訳は支出明細案参照
事務費	1,320,000	1,320,000	0	消耗品費、旅費等
予備費	88,600	65,799	△ 22,801	
合 計	9,513,000	13,218,000	3,705,000	

収入予算 （ 13,218,000 円 ） - 支出予算 （ 13,218,000 円 ） = 差引金額 （ 0 円 ）

議案第2号-2

水のカムイ観光圏協議会 令和7年度支出予算明細(案)

(支出)

(単位:円)

テーマ	I D	実施事項	事業内容	令和6年度	令和7年度 予算案			増減			
				予算額	項 目	補助率	予算案	(R7-R6)			
1. 観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業	1-1	滞在コンテンツ造成事業	当圏域内の広域的な滞在促進に資するコンテンツの磨き上げを行うとともに、アドベンチャートラベル（AT）の推進に取り組むため、～。	400,000	小 計		400,000	0			
				400,000	AT向けコンテンツ造成		400,000				
2. 移動の利便性の向上に関する事業	2-1	移動の利便性の向上（アクセス整備）	当圏域内の周遊を促進するため、阿寒湖～摩周エリア（道の駅摩周温泉、JR摩周駅、川湯温泉等）間のバス運行におけるプロモーション等を実施する。	800,000	小 計		700,000	△ 100,000			
				800,000	阿寒バス（釧路知床号等）プロモーション等支援		700,000				
3. 情報提供の充実強化に関する事業	3-1	プロモーション事業	アフターコロナを見据え、欧米豪他をターゲットとし、JNTOを最大限活用したプロモーションを実施する。	2,100,000	小 計		2,080,000	△ 20,000			
				1,600,000	JNTO記事掲載		0				
				200,000	海外向け情報発信（記事制作、SNS投稿、広告）		800,000				
				300,000	JNTO年会費		300,000				
					モンベルフェア出展（3名）		580,000				
	3-2	観光圏ホームページ維持管理	当観光圏ポータルサイトや無料Wi-Fiなどの情報インフラを外国人目線に立てて改善し、情報発信を行うほか、関連する通信環境の維持・保守・管理を行う。	1,912,000	小 計		5,544,431	3,632,431			
				330,000	Untouched HOKKAIDO維持管理等		330,000				
				100,000	Untouched HOKKAIDO 修正箇所対応		100,000				
				250,000	ポータルサイト予約システム保守		250,000				
				900,000	Wi-Fi通信料等（電気・回線使用料分）		1,991,920				
4. その他観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に資する事業	4-1	全国観光圏マーケティング調査	当圏域への来訪者（外国人含む）に対するアンケート調査を実施し、目標値の達成状況を把握するとともに各種調査結果を分析することで、当圏域の評価・改善に向けた取組に繋げる。	1,771,300	小 計		1,859,000	87,700			
				735,000	全国共通来訪者調査業務（レポート費含む）		735,000				
				36,300	上記レポートカスタマイズ（3エリア）		50,000				
				900,000	対面調査費用		900,000				
				100,000	対面調査ノベルティ、備品代		110,000				
					対面調査用タブレット機器（4台）		64,000				
				4-2	住民が一体となった観光地域づくりの推進事業	セミナーを介して、観光地域づくりに取り組む意義、その状況等を広く発信し、地域への理解を深めるとともに、特に次代を担う人材に対して当地域の愛着を高めるなどの人材育成を目的とした取組を行う。	150,000	小 計		150,000	0
							50,000	謝金		50,000	
							100,000	交通費ほか		100,000	
						全国観光圏推進協議会協力事業	全国観光圏推進協議会と協力し、人材育成・情報発信（Undiscovered Japan＝UDJ）活動に取り組む、ツーリズムEXPOへの出展協力を行う。	971,100	小 計		1,098,770
69,300	全国観光圏共通情報発信		69,300								
27,700	VJTM出展		0								
90,000	VJTM参加旅費（1名分）		0								
	シンポジウム参加旅費										
95,000	全国観光圏協議会人材育成研修等	定率（1/3）	85,000								
287,100	人材育成研修等参加旅費（3名分）	定率（1/3）	262,470								
345,000	マネージャー育成旅費（2名分）		345,000								
57,000	MGRステップアップ研修経費		57,000								
	MGRステップアップ富良野研修経費（4名）		280,000								
事業費合計				8,104,400	事業費合計	11,832,201	3,727,801				
5.事務費	-	事務局費	事務局員費	630,000	小 計		630,000	0			
				630,000	事務局員		630,000				
			消耗品費	390,000	小 計		390,000	0			
				390,000	消耗品等		390,000				
			会議費	50,000	小 計		50,000	0			
				50,000	会場借上等		50,000				
			送料	40,000	小 計		40,000	0			
				40,000	送料等		40,000				
			手数料	35,000	小 計		35,000	0			
				35,000	振込手数料		35,000				
			旅費	140,000	小 計		140,000	0			
				140,000	旅費		140,000				
			備品購入費	0	小 計		0	0			
			諸経費	35,000	小 計		35,000	0			
				35,000	契約等印紙及び資金借入等利息		35,000				
事務費合計				1,320,000	事務費合計	1,320,000	0				
予備費				88,600	予備費	65,799	△ 22,801				
総合計				9,513,000	総合計	13,218,000	3,705,000				